

## (4) 学力向上プラン

### 目指す生徒像

- ・自ら考え、判断し、行動する生徒
- ・違いを理解し、他者を尊重し、協働する生徒
- ・豊かな発想でチャレンジし続ける生徒

### 到達する目標

- ・基礎的・基本的な知識・技能を身につけている生徒（単元テストなどで検証）
- ・様々な情報や技術を活用し、自分の考えをわかりやすく伝えられる生徒  
（単元テスト、まとめなどで検証）
- ・課題を見だし、解決のために話し合い、考えを深めようとする生徒  
（振り返りやレポート・発表などで検証）

### 具体的な取り組み

- ・単元計画の生徒との共有
- ・ゴールを意識した指導
- ・復習タイム
- ・活動したくなる課題の設定
- ・学び合い活動の充実
- ・学びの見取り
- ・STEAMを取り入れた授業構成

### 具体的な取り組み

- ・PTの活用
- ・生き方教育（地域学習・防災）
- ・キャリア教育  
（SwCo・夢授業・職業調べ・ライフプランニング）
- ・生徒会活動（委員会・生徒集会）
- ・各種行事（体育祭・スワトン祭）
- ・生徒会活動

⑪主張の技術

⑬説得の技術

⑥論証の技術

②聴く技術

⑧説明の技術

⑨描写の技術

⑩討論・議論の技術

⑦推論の技術

⑤論理的思考の技術

④読む技術

①話す技術

⑫交渉の技術

⑭発表の技術

③書く技術

⑯批評の技術

⑮分析・解釈の技術

### 各教科

- ・基礎基本の定着を目指した授業
- ・個別・最適な学習を意識した授業
- ・STEAMを取り入れた授業
- ・生徒が主体的に伝え合い、深め合う授業

基礎基本の定着

# SWPBS

汎用能力の獲得

### 総合的な学習の時間

- ・STEAM
- ・地域を知り、地域に貢献する学習（SwCo.）
- ・ライフプランニング学習
- ・人間関係構築能力の育成

実態（全国学テ・評価問題・アンケートより）

情報を的確にとらえる力が弱い・自分の考えを伝える力が弱い・目標に向けて粘り強く取り組むことが苦手

生活環境・習慣

家庭学習習慣の定着に困難が見られる ・ SNS等にかかわる時間が長い ・ 特別な支援を要する生徒が多い